

第1回宇治東山市営住宅建替推進委員会（要旨）

日 時	令和5年8月2日（水）午前10時00分～午前11時00分
場 所	コミュニティワークうじ館 2階
出席者	<p>（委 員）竹口委員・小山委員・尊田委員・西岡委員・林委員・木積委員 （欠 席）三吉委員</p> <p>（事務局）建設部 五十嵐部長、住宅課 岸課長・森川係長 福祉こども部 柏木副部長、上下水道部 山本副部長 教育部 上道副部長</p> <p>（傍聴者）3名</p>
議事要旨	<p>1. 開会 建設部長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員委嘱 ・五十嵐建設部長よりあいさつ <p>2. 会長・副会長の選任 会長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の互選により会長に竹口委員、副会長に小山委員を選出 ・竹口会長よりあいさつ <p>3. 報告事項</p> <p>（1）これまでの経過等</p> <p>事務局より、配布資料（P2～4）に沿って説明</p> <p>（2）建替基本構想・基本計画について</p> <p>事務局より、配布資料（P5）に沿って説明</p> <p>（委 員）候補地の発表はいつ頃になるか。</p> <p>（事務局）入居者の聞き取り、委員会での意見等を聞きながら方向性を定めたい。</p> <p>（委 員）現段階で、候補地の発表をいつにするつもりか。</p> <p>（事務局）できるだけ早期にしたいが、入居者・委員等の意見を踏まえてどこの候補地とするか決めていきたい。具体的な時期は今後示していく。</p> <p>（委 員）地元意見の聞き取りは、各候補地に課題がある中で非常に難しい。丁寧に聞き取りをしていただきたい。</p> <p>候補地決定の時期について目標は必要。基本構想など年度末までに策定するなら、逆算して今月中にでも決めないと間に合わない。</p>

- (事務局) まず、入居者に対し、丁寧な聞き取りの必要がある。どのような意見がでるかは現時点ではわからないため、第2回の委員会での議論を踏まえてはじめて今後が見通せる。一方、今年度中に基本構想等を策定するため、候補地は早急に決める必要があることは認識している。
- (会長) 候補地の絞り込みが、今後のスピード感や基本構想等策定において非常に重要。

4. 議事

(1) 3候補地の比較について

事務局より、配布資料（P 6～8）に沿って説明

- (委員) 善法地域は高齢化が進んでいる。よく聞く意見は、買い物が不便だとか、坂がなかったらなど。そのような意見を踏まえると、駅や買い物に便利な候補地がいいと考える。

- (会長) これから聞き取りを進めていけば、各々の生活の心配が出てくるため、ひとつにまとめるのは、非常に難しい。しかし、いただいた意見を踏まえて、可能な限り基本構想等に加えていく必要がある。

(2) 入居者聞き取り調査について

事務局より、配布資料（P 9）に沿って説明

- (会長) 聞き取り体制は、市・委員・委託業者（株式会社地域計画建築研究所）の3名であり、偏りなく意見を聞くためと理解している。

- (委員) 過去に東山で土砂崩れがあった。安全な方策を視野に入れて、聞き取りを行う必要がある。

- (会長) 聞き取りについては、入居者の気持ちを聞いて、心配や不安の声をどう集めるのが大切。また、丁寧に進める中で、次のステップへつながる信頼関係を築くことが大切。

5. その他

- (事務局) 次回の委員会は8月23日（水）10時からお願いしたい。それまでに聞き取りを終え、第2回の委員会では、候補地の比較表を充実させ、各委員の意見を伺いたい。そこで委員会として一つの候補地に絞り込んでいただけたらと考えている。

閉会